



2016年伊勢志摩国立公園指定70周年記念紙

秋の号 8 第8号

企画・編集・発行：(有)伊勢文化舎
協力：伊勢志摩国立公園協会
公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構
発行部数：8万部
〒516-0008 三重県伊勢市船江2丁目22-25
TEL: 0596-23-5166 FAX: 0596-23-5241
Mail: otayori@isebito.com
URL: <http://www.isebito.com/>

ぱるく伊勢志摩



決定！
ブランド観光地の
モデル事業に
伊勢志摩国立公園も。
(詳しくは 5P 参照)

志摩海女の海辺をゆく

伊勢志摩国立公園ウォーキング・シリーズ ③

麦崎灯台(片田)と和具へ

撮影：鈴木和宏(アンブレ)

- 特集 2→3……志摩海女の海辺をゆく
 - 特別企画 4→5……外国人に聞いたとっておきの眺め
 - シリーズ 6……里の祭りを訪ねる③「伊勢市朝熊町の神送り行事」
 - 7……ぐるり伊勢志摩 見よう・歩こう・楽しもう(国立公園エリアマップ)
 - 8……お知らせ(予告) 伊勢志摩国立公園指定70周年記念式典&全国エコツーリズム大会 in 伊勢志摩
- 伊勢志摩からの便り ●購読のご案内・配布一覧

麦崎灯台(片田)

伊勢志摩国立公園の最南端、2つの海に囲まれて前島半島が横たわっています。北側は穏やかな英虞湾、南側は雄大な太平洋——。志摩の海女たちが漁場とするのは、太平洋側の岩礁地帯です。

伊勢志摩サミットですっかり知名度を

上げた海女さんたちですが、彼女らの漁の様子を陸上から目にするチャンスは、実はなかなか稀なことです。

運がよければ、沖の磯場で潜っている姿を、ピューツという磯笛を、直に見聞きできるのが、今回のコースです。

これから歩く片田から和具にかけての

海岸線には、岬に白亜の灯台、その足元に漁船ひしめく漁港、さらには白砂のビーチが美しく弧を描く…。近畿自然歩道(P2参照)のなかでも屈指といえる絶景ルートでもあります。



特集

志摩 海女の海辺をゆく

麦埼灯台（片田）～和具へ

布施田の海辺。遠くに和具大島と小島。

波碎ける岩礁の辺り、目を凝らすと海女の姿が…。海辺で憩うお年寄も元海女さん！志摩は全国有数の海女漁の盛んな土地なのです。ほかにも、漁港近くの海女小屋、波打ちぎわの漂着物、浜辺ならではの植物など、思いがけない出会いと発見が楽しみなウォーキングです。

ルート 近鉄・鵜方駅 → (三交バス 38 分) 片田バス停 → 0.7km → 麦埼灯台 (片田) → 3.1km → 布施田を経て志摩ふれあい公園 → 0.9km → 和具漁港 → 1km → 和具浦港… (定期船 25 分) 賢島港 → 近鉄・賢島駅

志摩の最南端、麦崎へ

歩き始めは、バス停「片田」。麦埼灯台をめざして進むと、海沿いにつづく近畿自然歩道のルートに出ます。要所には、環境省の道しるべや案内板、ほか数カ所に「麦埼灯台➡」などの標示もあるので、安心して歩けます。

集落内の小道から灌木の繁る坂道へ。それを上りきると、目の前に紺碧に光る水平線が！志摩の最南端、麦崎に出たのです。

展望はほぼ 270 度、左手はるかに大王埼灯台が、右手には“潮かけ祭り”で知られる和具大島、そして小島も。眼前に広がる海は岩礁の多いことで知られる「布施田水道」です。

近畿自然歩道とは――

自然にふれあい、そこで育まれた歴史や文化も楽しもうと設定された歩くルートです。近畿を中心とした 2 府 7 県を通り、総延長 3258 ㎞。三重県下では延長 606.3 ㎞。伊勢志摩地域には約 240 ㎞のルートが指定されています。

◆「近畿自然歩道」の問い合わせ
環境省志摩自然保護官事務所
☎ 0599-43-2210
三重県農林水産部みどり共生推進課
☎ 059-224-2627



海女さんたちの安全を見守る山本利己さん。
★海の魚介や海藻は漁業権で守られており、持ち帰らないよう気をつけましょう。

実は、この岩礁こそ、アワビやサザエの好む海藻類が繁茂する海女たちの漁場なのです。

海女を見守る“双眼鏡と無線機”

麦崎のもっとも眺望がよいところに休憩舎が一つ。海女漁のようすを見るにはうってつけの場所です。

おや、先客あり。双眼鏡と無線機を携えた男性が一人、漁場監視員の山本利己さん（80）でした。「海女漁の期間はいつもここにおいて、漁の開始と終了に旗を揚げて合図するんさ。それに、海女に事故でも起きたら、即、無線で漁協へ連絡できるように、双眼鏡は手離せへんな」。

身一つで、ひと息の続く限り潜る海女漁は、気軽そうに見えて危険と隣り合わせなのです。深い水底で急に体調が悪くなったり、命綱が岩にからんだり…。

「それに布施田水道は、ちょくちょく漁船やヨットが通るでなあ」と山本さんは、また双眼鏡を目にあてる。はるか沖には伊勢湾奥のコンビナートへ石油を運ぶタンカーも見えます。

干潮にタイドプール（潮溜まり）出現！

「灯台下の岩場の潮溜まり。あれも、麦崎の魅力ですよ」と教えてくれたのは、伊勢志摩国立公園横山ビジターセンター長の伊藤芳正さん（57）。志摩の出身で、この辺りの海は“わが庭”という方です。センター主催の自然観察・体験会でも麦崎は大人・子ども両方に人気の高いフィールドとか。さまざまな稚魚、小ガニ、貝など、磯の生物がいっぱいのタイドプールは、のぞいていると水族館とは別もののライブ感に時の経つのを忘れます。

気が付けば、午前中の漁の終了時刻（11 時 30 分）がもうすぐ。片田漁港へ行けば海からあがってくる海女さんたちに獲物をを見せてもらえるかもしれません。

本日の海女の獲物は？

麦崎から近畿自然歩道で海岸沿いに片田漁港へまわると、午前の漁を終えた海女船が次々と帰ってきます。陸へ上がる海女さんの手には重そうな網袋が――。サザエ、ウニ、それにテングサなどの海藻も。値の良いアワビは別の袋に入れて特別扱い。しかし、サザエも並みはずれて大きいのにびっくりです。

「きょうは大漁やったヨ」と笑顔の海女さん。これから漁協へ運んで入札してもらうとかで男衆の軽四トラックに荷を託すと、急ぎ足で海女小屋へ。昼の休憩をはさんで午後の部もあるのです。志摩の海女さんたちは実に働き者です。



海女さんの獲物から、潮の香り！（片田）

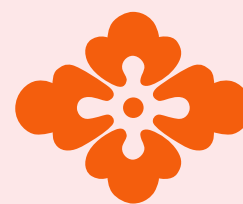


麦崎の磯は、潮がひくとタイドプールに。

明治13年（1880）、明治天皇の御聖断を仰ぎ、伊勢神宮の遥拝所として建てられたのが「東京皇大神宮遥拝殿」、いまの東京大神宮です。皇室の御祖神である天照大御神をまつり、国民の総氏神と仰がれる伊勢神宮（内宮）の御神徳を皇都東京にあまねく宣布し、都民の心のよりどころになるようにとの願いから創建され、130年余の歳月が流れました。「東京のお伊勢さま」として親しまれている東京大神宮は、いまも伊勢神宮と都民の心を結んでおります。



東京のお伊勢さま



東京大神宮

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-4-1
電話 (03) 3262-3566 FAX (03) 3261-4147
<http://www.tokyodaijingu.or.jp/>
JR総武線、地下鉄東西線・有楽町線・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」徒歩5分

布施田へ、白砂とテトラの浜をゆく

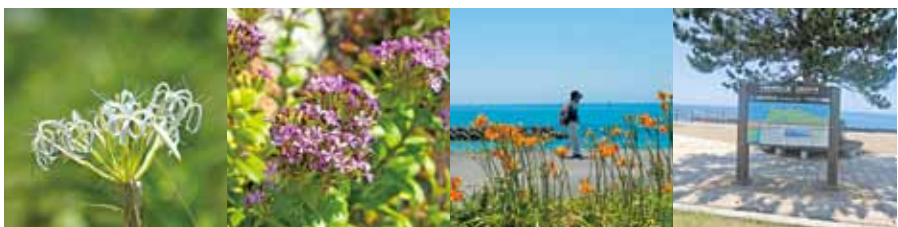
片田漁港を見下ろす小園地にも、近畿自然歩道の標識、トイレ、休憩舎。その近くで地元のお年寄がのんびりと休憩中です。「わたしも海女しとってな、身体をこわさんだら八十までも潜ったよ。今でも、どの磯のどの岩穴にアワビがおるか知るとるよ」。きっと腕のよい海女さんだったに違いありません。

片田から次の布施田へは、ほとんど車

の通らない道をのんびりと歩きます。

この辺り、白砂の浜を無数のテトラポットが護っており、その近辺で潜っている海女さんたちも見かけます。

テトラ外の布施田水道は、一見穏やかそうですが、海図によると沖6粁辺りまではおびただしい岩礁のほかに暗礁もひそみ、潮流も速いとか。海女たちは岩の一つひとつ、複雑な潮の流れも方向によって細かく呼び名をつけて識別し、身の安全を図っている様子です。



海辺に咲く（左から）ハマユウ・ハマナデシコ・ハマカンゾウ

志摩ふれあい公園の案内板

別荘地帯を抜けて、広の浜へ

海沿いの布施田から和具にかけて、気が付けば家並みはログハウスやピロティ風など、洒落た感じの別荘街に。志摩は、関西や名古屋圏から頃合いの距離にある別天地なのです。

ほどなく、ひろびろと白砂の浜が広がる「志摩ふれあい公園」に到着しました。アカウミガメが産卵にくるといふ砂浜を前にした広い園地で、休憩舎、水飲み場、

トイレとそろっており、ひと息入れるとしましょう。

園内にはハマユウがあちこちで優美な白い花を咲かせています。

ハマユウといえば、沖に浮かぶ和具大島はその自生群生地でもあり、暖地性砂防群落として三重県の天然記念物に指定されています。毎年初夏に、海女や漁師がその朝採れたアワビなど海の幸を供え、海上安全と大漁を祈る大祭「潮かけ祭り」でも知られる島です。



定期船（志摩マリンレジャー）で、和具から賢島へ。波静かな真珠の海・英虞湾をゆく。

志摩随一の和具漁港から和具浦港へ

志摩ふれあい公園からの道は、浜歩き、堤防歩きを楽しみながら、和具漁港に至ります。

港が近くなると、海女小屋が何棟も。潜水具の干し場があるので、すぐにそれとわかります。海女たちが海で冷えた身体を火場で温め、昼ごはんを食べたり、仲間と憩う場所なのです。

和具は前島半島で現在もっとも海女が多く、漁業基地としても志摩随一。伊勢えび、アワビ、カツオ、タイ…旬の海の幸が年中水揚げされる活気ある港です。

防潮ゲートを過ぎて、町なかの美珠通りへ。和具漁港と英虞湾側にある和具浦



志摩随一の和具漁港では、さまざまな漁をする船や漁具が興味深い。

港をむすぶメインストリートです。本日のゴールはこの港、ここからは定期船で真珠筏の浮かぶ湾を横切り、賢島へ。

乗り合わせた客は全員、創立115年の名門、県立水産高校の通学生でした。

志摩市観光協会・海女小屋体験施設

「さとうみ庵」あづり浜（志摩市越賀）

とれたて海の幸って、こんな味！

現役の海女さんや地元の人たちと火場（囲炉裏）を囲み、海女漁のあれこれを聞きながら新鮮な貝や魚を炭火焼でいただく——。あづり浜にのぞむ「さとうみ庵」では、美味ブラスαのもてなしが評判です。漁期には“もてなし”と“潜り”を交代でつとめるばりばりの現役海女も。16歳から潜り始めたという林喜美代さん（62）は海女サミットにも参加して韓国の海女さんと交流、「共通の話題があって楽しかった」と語る。国内だけでなく海外からの人々も来始めた昨今、海女のこともっといろいろ伝えたい、とにっこり。



海女歴40年以上の林さんは、話題も豊富。

★海女資料館も公開中（無料）



基本コース（1人）3,500円（税込み）
ヒオウギ貝・サザエ・スルメイカ・地魚の干物・アオサの味噌汁・ひじきの釜飯
昼食 11:00～15:00
夕食 18:00～20:00
＊予約制3名より受け付け。
申し込み受付9:00～17:00 年末年始休業
☎ 0599-85-1212
〒 志摩市志摩町越賀 2279

取材と文＝乾 淳子 撮影＝溝口照正（アンブレ）



お問い合わせ
志摩市観光協会 ☎ 0599-46-0570
志摩市観光商工課 ☎ 0599-44-0005



伊勢名物 赤福

本店 〒516-0025 伊勢市宇治中之切町26番地
電話 0596-22-2154(代) フリーダイヤル 0120-081381
http://www.akafuku.co.jp/



キャラクター 福丸くん
facebook
f 頭之体操



頭の神様 おかしらさん
日本で唯一
「頭之宮」と名付く神社

頭之守護神 知恵の大神 頭之宮 四方神社 0598-72-2316
http://www.koubenomiya.or.jp/

●「松阪」よりJR線又は三重交通（南紀特急）「大内山駅」下車徒歩10分 ●「松阪」からレンタカーが便利です。いずれも、およそ50分。
●紀勢自動車道 紀勢大内山ICより尾鷲方面へ車で5分 ●伊勢志摩国立公園の南の玄関口・南伊勢町まで15分（国道260号全線開通）

特別企画

外国人に聞いた とっておきの眺め

野見坂南トンネル出口 伊勢自動車道玉城ICから南伊勢町側のトンネル出口まで車で約30分。
※無理な駐停車や脇見運転はお控えください。

外国人は伊勢志摩のどんなところに心を動かされるのでしょうか？日本人の視点とはひと味違う、彼ら、彼女らにとっての特別な風景を紹介します。

取材と文＝鼻谷年雄

5月のサミット開催をきっかけに、訪日外国人観光客に向けた伊勢志摩のPRが活発になりました。ただ、ひとくりに外国人と言っても育った地域の文化や自然環境はさまざま、日本の景色に対する感じ方も異なります。一緒に歩くと私たちが気にも掛けない場所に注目し、意外な魅力に気づかせてくれることもあります。

そこで今回は、伊勢志摩で会った海外からの旅行者と居住者の合わせて5人に取材。国立公園内の「とっておきの眺め」と、それを選んだ理由を聞きました。

ともやま公園からの英虞湾の夕景（志摩市）

夕日が沈んだ後、雲の条件が良いと空が夕焼けに染まります。



リシャンハイ
李相海さん（45）
中国出身
ホテル従業員

鳥羽市のホテルに9年も勤める傍ら、志摩半島の行事や風景を写真に収めて海外に発信してきた李さん。お薦めは、志摩市大王町波切のともやま公園の展望台から望む英虞湾の夕景です。「島々が織りなす自然と真珠

筏が表す人の営み。この土地の先祖代々が同じ風景を見てきたのだと、時を超えた郷愁を感じます。志摩は、まだほとんどの外国人に知られていない『日本人の心のふるさと』だと思います」。



ともやま公園 近鉄鵜方駅から車で約20分。園内の桐垣展望台に駐車場あり。

の み ざ か 野見坂峠から見下ろすパノラマ（南伊勢町）



トンネルを抜けて広がった光景に息を呑みました。なんて美しい…。

メリッサ・パフカさん（23）
米国出身 ALT（外国語指導教授）

メリッサさんは昨年夏、英語の先生として南伊勢町の南島中学校に赴任しました。初めて町に来た日、迎えの車の助手席に座って町境の野見坂峠のトンネルをくぐり抜けた直後、目に飛び込んできた

景色が忘れられないそうです。「私の故郷は海がなく地形の起伏がそれほどないところです。でもここは海と山がとても近くて、青や緑が鮮やかで驚きました」。

か ぶ ら こ う し は く が み 加布良古岬領布神周辺の原生林（鳥羽市）



マヤ・ソntagさん（36）
ポーランド出身
CMディレクター

京都の寺社では人を避けるのに苦労した。ここは忘れられたような場所で神秘を感じたわ。

マヤさんは長い休暇を取り、世界各国をヒッチハイクで回っています。海女に会うためパールロードに行く途中、取材者の薦めで安楽島の加布良古岬に寄りました。竹林や海辺の花が咲く入り江、石段と変化に富む参道を約30分歩き伊射波神社神殿に到着。さらに奥の領布神の社まで、シヤカシがそびえる原生林を歩きました。「親切な人々とおいしい食事、神秘的な寺や神社——伊勢志摩国立公園には全てがありました」。

『伊勢志摩定住自立圏共生学』 教育プログラムによる人材育成に取り組んでいます。

皇學館大学では、「地（知）の拠点整備事業」において、三重県伊勢市をはじめ「伊勢志摩定住自立圏」を形成する3市5町と連携し、「アクティブ・シチズンの育成」のための教育プログラム開発に取り組んでいます。



平成26年度採択 「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」

KOGAKKAN UNIVERSITY

未来へつなぐ日本のこころ
皇學館大学

企画部地域連携推進室 COC事業担当
〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704
Tel.0596-22-8635

COCサイト(PC)▶
機種によっては読み取れない場合があります。



皇學館 COC 検索

海女小屋
体験施設

さとうみ庵



イメージ

営業時間 昼食 11:00～15:00
夕食 18:00～20:00

＜お問い合わせ＞ 受付時間 9:00～17:00

TEL 0599-85-1212

志摩市志摩町越賀 2279

URL <http://satoumian.com/>

海女小屋で知らなかった海の話に耳を傾けながら、炭火で焼いた新鮮な魚介類をお召し上がりください。

要予約

神島の家並み（鳥羽市）と 神宮神田のある田園（伊勢市）

丘を登るように建つ小さな家々と林。私はこの島のどこから見た景色も好きだ。



神島 鳥羽駅近くの佐田浜（鳥羽マリンターミナル）から鳥羽市営定期船で約40分。運賃大人730円。



スソ・モウレロさん (52)
スペイン出身
紀行作家

三島由紀夫の小説『潮騒』を読んで神島に来たスソさん。作品のモデルとなった名所はもちろん、坂に沿った家並みや住民の姿なども印象に残ったそう。伊勢神宮への旅路では神田のある田園地帯で一服し、思索にふけていました。

神のために造られ維持される神田は、日本の文化、伝統、精神を象徴している。



神宮神田 近鉄五十鈴川駅から徒歩約20分。同駅から伊勢市営おかげバス鹿海・朝熊Bルート回り「四郷小学校前」下車すぐ。運賃大人200円 ※神田内は非公開。

霧の青峯山正福寺（鳥羽市）と金剛證寺奥の院（伊勢市）

青峯山正福寺 近鉄松尾駅から車で約10分。駐車場あり。開門時間午前8時〜午後3時。



正福寺を去ろうとした時、濃い霧が湧いて壮観さを引き立てたんだ。



金剛證寺奥の院 朝熊山山頂。車は伊勢志摩スカイラインで。通行料軽・小型・普通自動車1,250円。



デビッド・ダブラクさん (29)
フランス出身
フランス語講師

奥の院に行っていない友達のために10分間の動画を撮ったよ！

レンタカーで日本各地を回っていたデビッドさんは、鳥羽の宿に3日間滞在して国立公園を探検。道に迷ったり大雨に見舞われたりしながらも、山上での聖地との遭遇に胸を躍らせていました。



伊射波神社 鳥羽市営安楽島海水浴場近くの参道入り口から神殿まで徒歩約30分。海水浴場駐車場を利用可。

伊勢志摩が 国立公園外国人利用促進の モデル事業に選ばれました！

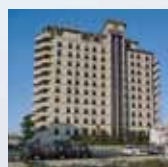
前号で報じた国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」にブランド化する国の取り組みで、環境省が7月25日、伊勢志摩など8つの国立公園をモデル事業に選定したことを発表しました。

これにより国と関係自治体、住民などで作る地域協議会が発足し、年内に整備計画を策定と2020年までの国立公園外国人利用者数の目標達成（年間1000万人）に向けて集中した環境整備を進める方針です。三重県は、伊勢志摩での「絶景ポイント」の選定、Wi-Fiの普及、バリアフリー観光の推進、外資を含めた民間の宿泊施設の誘致、企業や大学と連携した人材育成などを提案しています。

モデル事業の対象は全国32の中から選考され、伊勢志摩は歴史や文化、エコツーリズムへの取り組みが評価されました。日光（福島、栃木、群馬）や阿蘇くじゅう（熊本、大分）も選ばれています。

地元でも外国人旅行者・在住者と触れ合いながら、共に世界水準のあり方を考えていきたいものです。

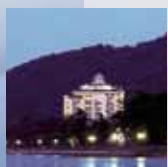
写真撮影＝阪本博文（4P上段、5P上段右、5P中段右）、写真提供＝李相海（4P下段）、デビッド・ダブラク（5P中段左）、ゲストハウスかもめnb.（5P下段）



リゾート気分を味わおう
快適なホテルライフの提案、リゾート&ビジネス



Hotel Castle inn Ise
ホテル キャッスルイン伊勢
〒516-0017 伊勢市神久3-5-55
TEL 0596・29・2111
http://www.castleinn.co.jp/ise



Hotel Resort inn Futami
HOTELリゾートイン二見
〒519-0609 伊勢市二見町茶屋537-20
TEL 0596・43・1818
http://www.futami-resort.com/



岩戸屋



お多福とともに
岩戸屋は今も昔も
内宮前

伊勢・内宮前おはらい町 TEL 0596・23・3188



海の祭り、山の祭り…。

伊勢志摩の祭りは素朴で、底抜けに明るい。
祭りをライフワークとする阪本氏が
隠れた里の祭りを写真と文で語りかけます。

写真と文／阪本博文

里の祭りを訪ねる

伝統と習俗の楽園を訪ねて

profile

さかもと・はくぶん

1952年(昭和27)伊勢市生まれ。フリーカメラマンとして87年独立。89年から雑誌「伊勢志摩」に参画。県内各地の祭りをライフワークとして撮る。式年遷宮をはじめ伊勢神宮の祭祀の記録も担う。作品集『祭国視集 晴れやかな持続へ』(月兎舎刊)などがある。



夕刻、鉦や太鼓、ほら貝の音とともに、「貧乏神はみなイケー、いかれや」と唱えながら、里から貧乏神を追ひ出します。

朝熊の山から垂れ込める闇の中、松明の火が揺れる、廻る、歩く。



シリーズ
3

伊勢市朝熊町の 神送り行事

夏も終わって、秋には伊勢神宮では神嘗祭。また10月は、神様が出雲に集まると言われる神無月。この朝熊町でも「神送り」の行事が9月の最終日曜に町民総出で行われます。里の祭りらしく願いは直截で、「貧乏神」(びんぼうがみ)を送りだすと伝えられています。

夕刻、世話役たちが鉦や太鼓、ほら貝を鳴らしながら町の人々を呼び込みに歩き、祭りは始まります。踊り場と呼ばれる集合場所はかつて盆に踊る河崎音頭の会場でもあった所です。河崎音頭は伊勢音

頭のルーツともいわれています。ここで松明に火がつけられると、鉦・太鼓・ほら貝がいっそう鳴り響き、集まった人々は各家で用意した藁人形と紙垂のついた笹を持ち、ぐるぐると廻ります。そして「貧乏神はみなイケー、いかれや」と唱えながら、町中から川沿いの道を練るように進み、「流田橋」付近に到着すると、笹や松明を一堂に集め燃やします。

その立ち上がる火の向こうには、朝熊山の稜線が仄かに照らしだされ、やがて名残惜しむように幽玄な涼気がこの里を包みます。



夕空も暗くなると、世話役たちが祭りの開始を報せに鉦・太鼓・ほら貝を鳴らし町中を歩く。



祭りの前に藁人形と紙垂をつけた笹で貧乏神を切り払い、門口などに立ておく家も。



五十鈴川の支流、一宇田川の「流田橋」に到着すると、ここで松明も笹も燃やし祭りは終わる。

祭りのメモ

朝熊町の神送り神事 9/25(日)18:00~
伊勢市朝熊町 横橋側踊り場
近鉄朝熊駅から徒歩3分
☎ 朝熊町公民館 ☎ 0596-22-3452

*祭りは日程等変更となる場合もありますので
お出かけの際は事前にご確認ください。

伊勢内宮前
516-0024
三重県伊勢市内宮おほらい町
TEL 0596-2241175
FAX 0596-2242510

名物ステーキ牛丼をどうぞ
参宮客をもてなす
おはらい町
ほら貝を
い

外宮さんと内宮さん、二つのお宮が
永久に光輝く地で商いをさせていただく縁より
「二光堂」と名づけました。

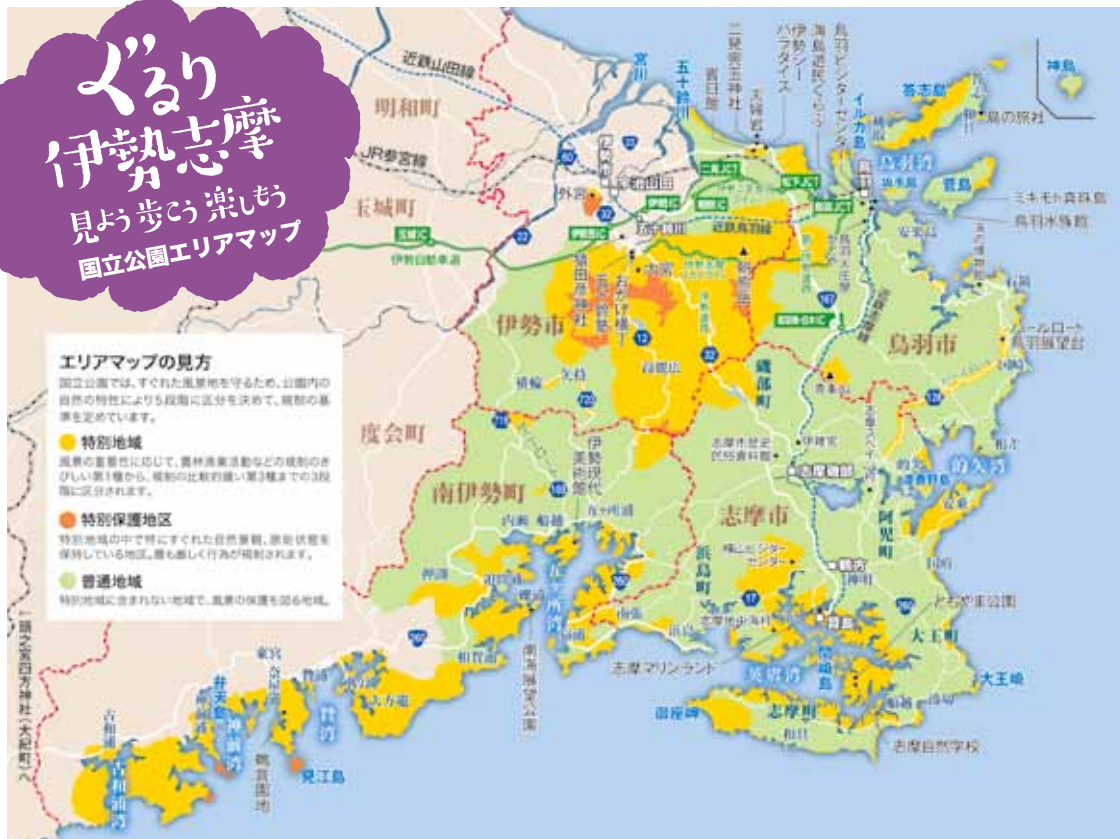
http://www.nikodo.co.jp/

伊勢おほらい町
豆腐庵山中
伊勢市宇治中之切町95番地
電話 0596-23-5558 定休日/木曜

うの花びーなつ
豆乳とおからを練り込んだ
ヘルシードーナツです。

うの花びーなつ
100円

「和妙」にぎたえ
水の良さを最大限
ひきたせるよう
作りあげた豆腐です。



9月

3 土 **抜穂祭**
 図 10:00 ~
 所 伊勢市楠部町、神宮神田
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111
 ○神宮の御料米の初穂を抜き奉る祭り。

5 月 **夫婦岩大注連縄張神事**
 図 10:00 ~
 所 伊勢市二見町、二見興玉神社
 図 二見興玉神社 図 0596-43-2020
 ○夫婦岩の大注連縄を張替える神事。
 12/11 (日) にもおこなわれる。

11 日 **わらじ祭り**
 図 本祭 10:00 ~
 ※イベントは 17 日 (土) 9:30 ~ (波切魚市場にて)
 所 志摩市大王町、波切神社
 図 志摩市観光協会 図 0599-46-0570
 ○17 日には須場の浜で 15 時頃から全長約 2km のわらじ流しなどが行われる。

15 木 **神宮観月会**
 図 17:30 頃 ~
 所 伊勢市、伊勢神宮外宮・まがたま池舞台
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111

あかり
安乗の人形芝居
 図 ~ 16 日 (金) 図 18:30 ~
 所 志摩市阿児町、安乗神社
 図 志摩市観光協会 図 0599-46-0570
 ○400 年以上の歴史をもつ人形芝居。

17 土 **第 22 回来る福招き猫まつり**
 図 ~ 29 日 (木)
 図 9:29 ~ 17:29 (催しによって異なる)
 所 伊勢市、おかげ横丁一帯
 図 おかげ横丁総合案内 図 0596-23-8838
 ○おかげ横丁に全国の招き猫が集まる。

21 水 **秋の神楽祭**
 図 ~ 23 日 (金)
 図 11:00 ~、14:00 ~
 所 伊勢市、伊勢神宮内宮神苑の特設舞台ほか (雨天時は内宮参集殿)
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111
 ○期間中、林崎文庫、神宮茶室の一般公開もある。

10月

5 水 **御塩殿祭**
 図 10:00 ~
 所 伊勢市二見町、御塩殿神社
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111

8 土 **魚魚まつり**
 図 10:00 ~ 14:00 所 鳥羽市、鳥羽駅周辺
 図 鳥羽旅館組合 図 0599-34-2231
 ○地元物産や大鍋のふるまい、ステージイベントが行われる。

アートの森
 図 ~ 9 日 (日)
 図 10:00 ~ 17:00 (9 日は 9:00 ~ 16:00)
 所 鳥羽市、鳥羽マリンターミナル・緑地公園・鳥羽市民の森公園
 図 鳥羽市観光協会 図 0599-25-3019
 ○市民の森公園で行われる「鳥羽クラフト展」と並行して、鳥羽マリンターミナルと市民の森公園の「森」を利用し、市内外の芸術家の創作物 (アート) にふれてもらう。漁網等を使ったワークショップ有。

浜島大祭
 図 10:00 ~ (予定)
 所 志摩市浜島町、宇気比神社
 図 志摩市観光協会 図 0599-46-0570

第 6 回伊勢志摩ソーデーウォーク
 図 ~ 9 日 (日) 図 7:00 ~ 受付
 所 志摩市阿児町、志摩マリンランド前特設会場 (メイン会場)
 図 伊勢志摩ソーデーウォーク事務局 図 0599-44-4450

伊勢まつり
 図 8 日 (土) 10:00 ~ 21:00
 9 日 (日) 10:00 ~ 17:40
 所 伊勢市、高柳商店街周辺 ~ 県道鳥羽松阪線 (尼辻交差点) ~ 伊勢市駅周辺
 図 伊勢まつり実行委員会事務局 (伊勢市市民交流課内) 図 0596-21-5549

14 金 **神御衣祭**
 図 12:00 ~
 所 伊勢市、伊勢神宮 内宮・荒祭宮
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111
 ○天照大神に和紗 (絹) と荒紗 (麻) を奉る。

かんなん
神嘗奉祝祭「祭のまつり」
 図 ~ 15 日 (土)

図 14 日 16:20 ~ 21:00 (前夜祭)
 15 日 11:20 ~ 15:20 (神嘗奉祝祭)
 所 14 日 伊勢市、三重県営サンアリーナ
 15 日 伊勢市、外宮勾玉池奉納舞台および外宮前大通り
 図 神嘗祭奉祝委員会 図 0596-25-5215

15 土 **神嘗祭**
 図 ~ 25 日 (火)
 図 外宮奉幣 16 日 (日) 12:00 ~
 内宮奉幣 17 日 (月) 12:00 ~
 所 伊勢市、伊勢神宮 外宮・内宮ほか
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111
 ○神宮で年間行われる祭典のなかで最も重要なお祭り。

はつほびき
初穂曳
 図 ~ 16 日 (日)
 図 15 日 (外宮) 10:00 ~ 12:30
 16 日 (内宮) 10:00 ~ 14:30
 所 15 日 伊勢市、高柳商店街 ~ 外宮
 16 日 伊勢市、五十鈴川 ~ 内宮
 図 神嘗祭奉祝委員会 図 0596-25-5215

22 土 **真珠祭**
 図 10:30 ~ (未定)
 所 志摩市阿児町、円山公園 ~ 賢島
 図 真珠祭実行委員会 図 0599-43-1010

11月

3 木 **第 53 回二見浦俳句大会**
 図 9:00 ~ 12:00
 所 伊勢市二見町、寶日館
 図 寶日館 図 0596-43-2003

5 土 **倭姫宮秋の例大祭**
 図 10:00 ~ 所 伊勢市、倭姫宮
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111

神恩感謝日本太鼓祭
 図 ~ 6 日 (日) 図 10:00 ~ 17:00
 所 伊勢市、おかげ横丁一帯
 図 おかげ横丁総合案内 図 0596-23-8838
 ○全国から集まった太鼓打ちの奉納演奏。

第 3 回おさかなフェスタ南伊勢
 図 10:00 ~ 14:30
 所 南伊勢町、奈屋浦市場
 図 三重外湾漁協 図 0596-72-2244

12 土 **じんまい 神祭 港まつり**
 図 9:00 ~
 所 南伊勢町、宿田曾地区一帯
 図 宿浦区事務所 図 0599-69-2200
 図 田曾浦区事務所 図 0599-69-3175
 ○「カツオ」「船」「タイ」「かじきマクロ」を象ったみこしが地区内を練り歩く。

13 日 **志摩ロードパーティ 2016 秋の伊勢志摩うまいもんラン**
 図 9:40 ~ 開会式
 所 志摩市磯部町、志摩スペイン村 (メイン会場)
 図 志摩ロードパーティ大阪事務局 図 06-6305-6302
 ○ハーフ、初心者向け、バリアフリーなど多彩な種目。申込必切: 9/30 (金)

20 日 **伊勢志摩国立公園 指定 70 周年記念イベント 全国エコツーリズム大会**
 ~ 詳細は P8 参照

このみやまの 頭之宮四方神社 奉祝祭
 図 11:00 ~ 所 大紀町、頭之宮四方神社
 図 頭之宮四方神社 図 0598-72-2316
 ○伊勢神宮の楽師・舞女による雅楽の奉奏や、頭之福餅の餅まきがあり賑う。

23 水 **新嘗祭**
 図 ~ 29 日 (火)
 図 外宮奉幣 23 日 7:00 ~
 内宮奉幣 23 日 14:00 ~
 所 伊勢市、伊勢神宮 外宮・内宮ほか
 図 神宮司庁 図 0596-24-1111

27 日 **第 3 回伊勢志摩 サイクリングフェスティバル**
 図 8:00 ~ 開会式
 所 志摩市磯部町、志摩スペイン村 (メイン会場)
 図 伊勢志摩サイクリングフェスティバル実行委員会 図 0599-44-4450
 ○海沿いのコースなど志摩の自然とグルメを堪能できる。申込必切: 10/31 (月)

12月

1 木 **とうやさい 頭屋祭**
 図 13:00 ~
 所 南伊勢町、八柱神社・古和浦第一公民館
 図 古和浦区事務所 図 0596-78-0030
 ○料理人がカスギ、タイなどを調理するカスギの儀式と、湯立て神事が行われる。

体験・エコツアー

※要事前申し込み。詳細は各施設へお問い合わせください。

五十鈴鈴
 所 伊勢市宇治浦田 1 丁目 5-3
 図 0596-20-8251
歌人岡野弘彦先生特別講座「準 別皇子の悲劇」
 図 9/16 (金) 図 13:30 ~ 16:00
 所 五十鈴鈴右王舎 図 会員 1500 円 / 一般 2000 円
 ○仁徳天皇と雌鳥皇女、準別皇子、磐之媛のドラマチックなお話を聴く。
歌人岡野弘彦先生特別講座「十六夜に集う」
 図 9/16 (金) 図 18:00 ~ 20:30
 所 杉風荘 図 会員 5800 円 / 一般 6300 円
 ○お月見をしながら「和歌に見る月星」の話を聴く。(食事・抹茶・茶菓子付き)

島の旅社
 所 鳥羽市答志町 943 図 0599-37-3339
海女小屋伊勢えびツアー
 図 9/18 (日)、19 (月・祝)、24 (土)、25 (日)、10/1 (土)、8 (土)、9 (日)
 所 鳥羽市答志島 図 6500 円
 ○県内で最も早く水揚げされる伊勢エビを味わう。(開催 3 日前までに要申込)

横山ビジターセンター
 所 志摩市阿児町鶴方 875-24
 図 0599-44-0567

渡鹿野ウォーク
 図 9/10 (土) 10:00 ~ 14:00
 所 志摩市磯部町、渡鹿野島
賢島を巡る
 図 9/24 (土) 10:00 ~ 14:00
 所 志摩市阿児町、賢島
答志島を巡る
 図 10/1 (土) 10:30 ~ 14:40
 所 鳥羽市答志島
きのこの観察会
 図 10/22 (土) 10:00 ~ 12:00
 所 志摩市大王町、ともやま公園
鵜倉半島を一周しよう
 図 11/12 (土) 10:00 ~ 14:00
 所 南伊勢町、鵜倉半島
 図 各イベント参加費 大人 200 円、小人 100 円

アート ※開館時間、休館日、入場料等は各施設へお問い合わせください。

五十鈴蔵
 所 伊勢市宇治中之切町 26
 赤福本店・五十鈴茶屋本店横
 図 0596-22-2154 (株式会社赤福)
餅街道ものがたり展
 図 開催中 ~ 平成 29 年 3 月末頃 (予定)

神宮御古館
 所 伊勢市神田久志本町 1754-1
 図 0596-22-1700
本館特集展示「撤下御装束神宝『染織』」
 図 10/7 (金) ~ 平成 29 年 9 月 30 日 (土)
 ○神宝の中で「紡績具」をテーマに展示。
別館特集展示「神宮の刀剣—刀剣を崇める・奉るを考える—」
 図 9/2 (金) ~ 10/4 (火)
 ○重文「毛抜形太刀」をはじめ神宮の名刀を展示。

式年遷宮記念 せんぐう館
 所 伊勢市豊川町外宮城内 図 0596-22-6263
御装束神宝の調製—御鞍—
 図 開催中 ~ 平成 29 年 6 月
 ○外宮御料「御鞍」の調製工程を初公開。

寶日館
 所 伊勢市二見町茶屋 566-2 図 0596-43-2003
歌人山中智恵子をしのんで
 図 10/1 (土) ~ 17 (月)
 市川桃文紙人形遣作展
 図 10/29 (土) ~ 11/20 (日)

鳥羽水族館
 所 鳥羽市鳥羽 3 丁目 3-6 図 0599-25-2555
ファンタジックハロウィン
 図 9/17 (土) ~ 10/31 (月)
 ○ハロウィンの装飾や仮装ショーなど。

ミキモト真珠島 真珠博物館
 所 鳥羽市鳥羽 1-7-1 図 0599-25-2028
企画展「CROWN クラウン 美の頂点を極めるもの」
 図 開催中 ~ 平成 29 年 3/26 (日)

鳥羽大庄屋かどや
 所 鳥羽市鳥羽 4 丁目 3-24 図 0599-25-8686
G17 書展 in 鳥羽 主宰・大石穂花 (香)
 図 10/5 (水) ~ 10/30 (日)
 ○あーとさろん香で生み出された作品。
中出明子ミニ着物展
 図 11/3 (木・祝) ~ 11/27 (日)

伊勢現代美術館
 所 度会郡南伊勢町五ヶ所浦 102-8
 図 0599-66-1138
村井進吾展「黒体・再封」
 図 開催中 ~ 11/27 (日)

地元の市

なかまちマーケット
 図 9/17 (土)・11/5 (土) 10:00 ~ 15:00
 所 鳥羽市、鳥羽 3 丁目 ~ 4 丁目周辺
 図 鳥羽なかまち会 (鳥羽大庄屋かどや) 図 0599-25-8686

今浦朝市
 図 9/18 (日)、10/2 (日)・16 (日)、11/6 (日)・20 (日)、12/4 (日) 8:00 ~
 所 鳥羽市、旧今浦保育所
 図 麻生の浦会 図 090-4117-2503 (小林さん)
 ○浦村牡蠣や季節野菜、今浦みそなどを販売。

※データは、8/4 現在。まつり・イベントは主催者側の都合により、変更になる場合があります。お出かけの際は、あらかじめ電話でご確認ください。

第 14 回 神恩感謝

日本太鼓祭

2016 11/5 土・6 日

10:00 ~ 17:00 入場無料

伊勢内宮前 おかげ横丁

〒516-8558 伊勢市宇治中之切町 52 (総合案内) TEL 0596-23-8838
 http://www.okageyokocho.co.jp

おかげ横丁

扉を開けよう。

印刷メディア プランニング WEB マルチメディア イベント展示会

伝える喜び、これから

新日本工業株式会社

本社 / 松阪市広陽町 41-1 TEL 0598-20-2880 (代)
 事業所 / 東京・大阪・三重・名古屋・福岡
 [URL] http://www.shin-nihon.co.jp

お知らせ

国立公園指定 70 周年の記念イベントが 11 月 20 日（日）から 3 日間、志摩市・阿児アリーナをメイン会場として開催されます。自然、文化、食を楽しめるエクスカッション（体験型の見学会）には、この日限定の体験やコースも。定員があるので、早めにチェックしましょう。

■参加の各種申込みは、近畿日本ツーリストHPより受付。

<http://www.knt.co.jp/ec/2016/ecotourism/>
申込〆切 10/11(火)



【申込みに関する問い合わせ】

近畿日本ツーリスト(株)トラベルサービスセンター西日本
☎ 050-3786-3315

【事業内容に関する問い合わせ】

伊勢志摩国立公園指定 70 周年事業実行委員会 ☎ 0599-25-2358

「伊勢志摩サミット」開催の地・伊勢志摩から全国に、世界に、国立公園の魅力を発信！

■伊勢志摩国立公園指定 70 周年記念式典& 全国エコツーリズム大会 in 伊勢志摩

11 月 20 日（日）～ 22 日（火）

会場 志摩市阿児町、阿児アリーナ

参加者募集

スケジュール

11/20(日)

伊勢志摩国立公園指定70周年記念式典 12:45～15:15

15:30 基調講演「世界に向けた国立公園の目指す姿～明日の日本を支える観光ビジョンを踏まえて～」

（一般社団法人日本旅行業協会 会長／NPO 法人日本エコツーリズム協会 副会長 田川博己氏）

16:20 パネルディスカッション

「世界が訪れなくなる伊勢志摩国立公園（仮称）」

コーディネーター／加藤誠氏（株式会社 JTB 旅行事業本部 観光戦略統括部長）

パネリスト／長崎県佐世保市長 朝長則男氏

株式会社知床ネイチャーオフィス 代表取締役 松田光輝氏

伊勢志摩国立公園 地元関係者 2 名

17:30 終了

18:30 レセプション（会場／賢島宝生苑）

11/21(月)

エクスカッション

※伊勢志摩の自然、歴史文化を感じる 12 コース（詳細は下記）

※天候によるコース変更、中止となる場合があります。

11/22(火)

評価会・分科会

9:00～15:00

エクスカッション（体験型の見学会）12 コース

地元ガイドの案内で、伊勢志摩の魅力を
見て・聴いて・味わって楽しもう！（すべて昼食付）

伊勢エリア

伊勢古道・竜ヶ峠から内宮へ 神宮の森と平家の里

平家伝説の地・伊勢市矢持町から、昔の生活道「伊勢古道」を辿り、伊勢神宮内宮・宇治橋までぬける歴史ウォーク。竜ヶ峠からは神宮宮域林を通ります。

☎ 8:50～15:45（集合／近鉄宇治山田駅）
☎ 5,200 円／☎ 20 名



伊勢神宮と古市参宮街道 ウォーキング

伊勢神宮・外宮から歩いて古市街道を通り、内宮を目指します。
☎ 8:50～14:30（集合／JR 伊勢市駅）
☎ 4,400 円／☎ 25 名

風と共に生きる風石巡りと横輪芋

特産・横輪芋の収穫体験、地域独特の石垣の町並を散策します。
☎ 8:50～15:00（集合／近鉄宇治山田駅）
☎ 7,500 円／☎ 30 名

鳥羽エリア

海女文化、海の暮らしにふれる 海女小屋体験と初めての 石神さんツアー

海の博物館の見学、海女小屋で新鮮な海の幸を楽しみ、地元の海女と過ごすひととき。女性の願いを 1 つ叶えてくれるという石神さんも巡ります。

☎ 8:30～15:00（集合／近鉄鳥羽駅）
☎ 11,000 円／☎ 30 名



神島っ子ガイド

地元小学生の案内でカルスト地形など神島の自然を楽しめます。
☎ 10:30～16:30（集合／鳥羽マリンターミナル）
☎ 5,800 円／☎ 30 名

答志島・路地裏つまみ食い 体験と海女小屋

島のかあちゃんの案内で答志島の市場や路地裏を散策します。
☎ 8:50～13:50（集合／鳥羽マリンターミナル）
☎ 5,400 円／☎ 30 名

志摩エリア

志摩の海沿いをサイクリング 自転車でめぐる志摩の原風景

志摩を自転車（レンタサイクル）で巡ります。国府の横垣群を眺め、さとうきび畑で収穫体験、安乗では人形芝居を見学。昼食はあひろふぐを堪能します。

☎ 8:50～15:00（集合／近鉄鵜方駅）
☎ 12,800 円／☎ 10 名



海から感じる伊勢志摩国立公園

英虞湾内でのカヤック、真珠採取& アクセサリー作り等が楽しめます。
☎ 8:20～15:45（集合／近鉄鵜方駅）
☎ 13,100 円／☎ 24 名

真円真珠生誕の地を旅する

100 年の歴史を持つ真珠養殖、里海の暮らしについて学びます。
☎ 7:50～16:00（集合／近鉄賢島駅）
☎ 9,600 円／☎ 12 名

南伊勢エリア

“育てる漁業”を間近に体感 「マグロの里」南伊勢 海の恵・神への繋がりを

養殖マグロの国内最北東域である神前浦。マグロのエサやりなどの養殖体験、湾内クルージング、漁村散策を通じて海と暮らす人々の生活を体験します。

☎ 8:00～15:30（集合／近鉄志摩磯部駅）
☎ 10,700 円／☎ 20 名



伊勢志摩国立公園の地形が育んだ 漁業とみかん畑ウォーキング

漁船でクルーズ、ランチでは獲った魚を捌いて調理します。
☎ 8:00～15:30（集合／近鉄志摩磯部駅）
☎ 9,400 円／☎ 20 名

志摩自然保護官と歩こう！ 近畿自然歩道ウォーキング

里山ウォーキング、海女小屋での昼食など、英虞湾の絶景と里海の恵みを堪能できます。
☎ 8:15～15:45（集合／近鉄賢島駅）
☎ 10,500 円／☎ 20 名

予告 「鳥羽美術展」-アートの森- 開催！ 10月8日(土)～9日(日)

芸術の秋、鳥羽市の 2 会場で、「鳥羽美術展」-アートの森-を開催します。女子美術大学の先生・学生が制作した造形物をはじめ市内外の芸術家のアート作品やかつて使われていた漁網などを展示します。また、漁網等を使ったワークショップも。市民の森では「クラフト展」も同時開催。



会場の鳥羽マリンターミナル緑地公園



展示予定の漁網

☎ 10月8日(土)～9日(日) 10:00～17:00 (9日は9:00～16:00)

所 市民の森公園と佐田浜港の鳥羽マリンターミナル緑地公園

70周年記念事務局だより

ぜひご参加ください！

今回、全国エコツーリズム大会の 2 日目(11 月 21 日)に設定されたエクスカッション 12 コース。いずれも地域に根ざした伊勢志摩ならではの“とっておきのエコツアー”です。

このチャンスは、絶対に見逃すことができません。予約は近畿日本ツーリストWEBサイトへGO！

伊勢志摩国立公園協会事務局長



しげの たかし

滋野 峻

伊勢志摩国立公園

に関する
お問い合わせは…



伊勢志摩国立公園協会
TEL 0599-25-2358

伊勢志摩の観光

に関する
お問い合わせは…



伊勢志摩観光コンベンション機構
TEL 0596-44-0800

購読のご案内

本紙を購読ご希望の方は、お近くの郵便局に設置されています払込取扱票（青字）に、ご住所・お名前・電話番号・号数・部数を明記の上、伊勢文化舎まで発送料をお振込みください。

●口座番号 00820-2-4239

●口座名義 伊勢文化舎

●料金 ・1～5部 200円

・6～10部 300円

注：11部以上は、料金が異なりますので、お問い合わせください。

＜お問い合わせ・送付先＞

〒516-0008 伊勢市船江2-22-25 伊勢文化舎「はるく伊勢志摩」係

●TEL 0596・23・5166

●FAX 0596・23・5241

＜お願い＞

定期購読ご希望の方は、恐れ入りますが 10 号（最終号の予定）までをまとめてお申込みいただくと助かります。

配置場所のご案内

〈県内〉

伊勢志摩（3 市 1 町）の主な観光案内所、観光施設、ホテル・旅館、飲食・土産物店、鳥羽ビジターセンター、志摩ビジターセンター、3 市 1 町の観光担当窓口、伊勢志摩観光コンベンション機構、頭之宮四方神社、二見興玉神社、近鉄四日市駅・白子駅・津駅・宇治山田駅・鳥羽駅、安濃 SA、伊勢・鳥羽・志摩・南伊勢・度会・玉城地域の全 64 の郵便局、百五銀行県内各支店 他

〈県外〉

三重テラス（日本橋）、近鉄東京支社（丸の内）、東京大神宮（飯田橋）、東京コンファレンスセンター（品川・有明）、三重県関西事務所（梅田）、名古屋三交ビル 1 階桜通りカフェ（中村区）、近鉄大阪・奈良・京都・名古屋の主要駅、近畿日本ツーリスト中部の直営店（64 店）・関西の直営店（33 店）、百五銀行愛知各支店 他

伊勢志摩からの便り

戦後初めての国立公園に伊勢志摩が指定されたのが、昭和 21 年 11 月 20 日。しかし、なぜ、伊勢志摩だけが、戦後まもなく指定されたかについては、実ははっきりとした理由はわかっていません。もちろん、戦前から石原円吉翁や御木本幸吉翁などが指定に向けて熱心に運動をしてはいましたが、それだけで指定が決まったとは思えません。

思うに、戦前から観光地として知られていた伊勢志摩をいち早く国立公園に指定することによって、政府や GHQ は戦後の荒廃した日本を、ここから観光の力で復興を図ろうとの、強い思惑があったのではないのでしょうか。

今回の国の“ナショナルパーク”構想に伊勢志摩国立公園もモデル地に選ばれました。政府の成長戦略の一環でもあるこの決定は、日本の観光を世界的なレベルへ進化させようというもので、70 年前と同じような強い意図が込められているように思います。地元への期待が高まっています。

発行人／伊勢文化舎代表 中村 賢一

次号は「新春の号」12 月中旬発行です。

特集

指定70周年記念特集号



横山展望台から望むあご湾

舞台は、伊勢志摩



旅がはじまる。伊勢志摩へ、近鉄で。

旅客案内テレフォンセンター（8 時～21 時）年中無休
大阪 (06) 6771-3105 名古屋 (052) 561-1604

伊勢鳥羽志摩

近鉄公式 Facebook 公開中

近鉄